

市議会 だより

VOL.167

Contents

特集	2
一般質問	4
第3回定例会の議決の概要	18
議会活動レポート	26
市民の声/次回定例会	27

特集

東広島市の“ものづくり”



加根議員、中川議員が聞く

東広島の “ものづくり”

表紙写真／話をお聞きした皆さん

今回は、「東広島のものづくり」をテーマに、転倒予防靴下などの介護製品の製造を手掛け、地域産業の発展にご尽力されている、株式会社コーポレーションパールスター様にお伺いして、ものづくり産業の課題や展望についてインタビューしました。

プロフィール



(株)コーポレーションパールスター
代表取締役
新宅 光男さん



工場長
森尾 清勝さん

「介護予防は美容と健康から」 着眼点を変えたものづくり!!

Q 御社についてお聞かせください。

新宅 大正4年に江田島市で創業、安芸津町にきたのは昭和16年です。社内一貫生産で、当時は軍足、現在は機能靴下を製造しています。特に昨年度は医療

機器の製造業と製造販売業の認可を、6年がかりで取得しました。本社機能のある医療機器の製造業と製造販売業は、当社が

東広島市第1号です。

Q 介護製品を作るようになった経緯をお聞かせください。

新宅 平成14年に糖尿病の患者さんが来られ、とにかく足が冷えてどうにもならないので、温かい靴下を分けてくれと言われてました。そこで、絶対的に自信を持っていた商品をすすめましたが、「夕方になると冷える。

本当に温かい靴下を作ってくれ。」と言われ、ショックでした。この人に温かいと言ってもらえる靴下を作りたいと思ったことがきっかけです。

Q 介護製品を作る上での課題をお聞かせください。

新宅 介護予防の市場はだんだん大きくなっており、誰もがやらねばならない分野であることは分かっているのですが、介護予防は自分の年齢ではまだ早いと思う方が多いのが現状で、戦



- ①：コンピュータ化前の靴下専用織機
- ②：コンピュータ化した靴下専用織機
- ③：新宅社長による説明
- ④：インタビューを受ける新宅社長
- ⑤：病院との連携による転倒予防靴下の開発風景

略を変えていかないとダメなんです。行政もその辺は、本当に改革意識を持ってもらいたい。今のままではシルバーコーナーを設けても1年以内に閉店してしまいます。どんなに有名な方が素晴らしいと絶賛しても、売れるのは母の日や父の日、また敬老の日のプレゼントくらいです。戦略を練って取り組まない限り良い商品であっても売れないということに気付かされました。

Q 今後、介護製品をさらに広めるために何をすべきかお聞かせください。

新宅 テーマは、「介護予防は美容と健康から」。ここに着眼点を変えていかないといけないということなんです。そのヒントを貰ったのが、姿勢改善です。姿勢が良くなるとつまずき対策にもつながり、若返って見える効果もあります。介護予防は老人扱いではダメなんです。結果的には同じことかもしれませんが、使用者の方が気持ちよく使って

くれるものを作るという事が大切であると思います。

Q 工場の概要についてお聞かせください。

森尾 この工場では、糸から一貫生産を行っています。旧式の設備から最新鋭の設備を備えており、お客様の要望に応え生産を行っています。特に品質ですが、金属片などの異物混入は絶対あってはならないことから、最新鋭の検知マシーンを導入して検査しています。

Q 最後に一言、行政への提言等があればお聞かせください。

新宅 広報活動について言えば、「介護予防」ではなく、「美容と健康」をキーワードに発信してもらえば、東広島市が本来の意味での介護予防の先進地になると思います。また、アピールも大切ですが、大阪のバリアフリー展や国際福祉機器展などへ、行政指導でブースへの積極的参加をお願いしたいです。



たかはし のりひろ
高橋 典弘
(威信会)

質問した項目

- 戦略的企業誘致
- 攻めの観光事業
- シティプロモーション

東広島創生を目指し 具体的施策を！

地方が再生するための
戦略的企業誘致を！

質問

中央と地方の仕組みを変えられることが、地方創生の基本コンセプトである。地方に働く選択肢を増やさない限り、若者は地方を捨て都会へ出て行かざるをえない。若い人材を地方にとどめるには、川上部門から川下部門（研究から営業）までの非製造部門を含め

た企業誘致が重要と考えるが、企業誘致に対する基本的な考えを問う。

答 弁／藏田市長

本市には自動車関連分野、エレクトロニクス分野などの製造業が多数立地し、多くの若者の就業につながったと考えている。今後の企業誘致に際しては、製造業に特化することなく、幅広い業種の企業や研究機関など、就職の選択

肢が広がるよう取り組むとともに、地方創生の成長エンジンである産業の活性化を力強く推進していきたい。

サテライトオフィスの 積極的誘致を！

質問

サテライトオフィスによる地方の活性化が注目を集めている。地方の自然豊かな環境には、仕事の効率化や新たな発想の創出などのメリットがある。光ファイバー網が整備された本市として、情報産業をターゲットにしたサテライトオフィスの誘致をどのように考えているか。

答 弁／藏田市長

地域の活性化や新たな雇創出できるなど、高齢化や人口減少の進展に歯止めをかける上で効果的な施策の一つであると考えている。

攻めの観光事業の 強化策について

質問

本市の歴史・文化に高い関心を持ちつつも、十分に取込めていない国内外からの観光需要も確実に取り組むなど、自治体間競争に打ち勝つための具体的な施策を問う。

答 弁／榎原副市長

本市には全国に誇れる日本酒や西条酒蔵通りの赤れんがの煙突など、本市ならではの観光資源がある。本年度、酒蔵体験を取り入れた滞在型の観光メニューづくりや、外国人を含めた観光客の受け入れ体制の整備を進めている。



東広島市まち・ひと・しごと
創生総合戦略



まき お りょう じ
牧尾 良二
 (威信会)

質問した項目

■これからの学校教育

これからの学校教育

学校統合と地域づくり

質問

過疎地域では、学校がなくなれば若者世代はますます田舎から遠ざかり、高齢化や人口減少がさらに進むと危惧している。また、地域コミュニティの拠点は各小学校である場合が多く、学校がなくなることは地域にとって死活問題である。市として、学校統合と地域づくりの関係をどのよ



うに認識し、これからの過疎対策や定住促進をどのように進めようと考えているのか。

答 弁／藏田市長

小学校は地域コミュニティ活動の核であり、地域にとって大変重要な拠点であると認識している。地域コミュニティの活力を奪うおそれのある学校統合に関しては、良好な教育環境の視点から方向性を定めつつも、最終的な決定については、地域の声や地元の合意形成を重視している。一方、定住促進の視点では、移住者が移住先を選ぶ際には、良好な教育環境か否かも重要になってくると考えている。

学校統合と耐震化

質問

これまで学校統合と耐震化は別々に取り組んできたと認識しているが、耐震化が必要な施設の現況と、学校統合との関係を踏まえた今後の基本的な考え方を示してほしい。

答 弁／増田学校教育部長

耐震化が必要な小中学校の建築物は、全188棟中19棟で、今年度末に11棟になる予定。今後においては、学校施設適正配置の方向性と学校統合の関係を考慮するなど、財政的・経済的な検討を加えざるを得ないと考えている。

学校統合と小中一貫教育

質問

児童生徒数が減少している地域への小中一貫校導入の可能性について、考えを問う。

答 弁／増田学校教育部長

児童数の減少が見込まれる場合には、学校適正配置の手法の1つに小中一貫校も視野に入れ、状況により、学校統合、耐震化、小中一貫校を同時にできないか検討を行う。



しげもり かよこ
重森 佳代子
(創生会)

質問した項目

- 広報について
- 公共交通について

市行政は市民の理解を得て行われるべき

広報誌は情報を的確に伝えているのか

質問

本市の広報誌は他の市町に比べてページ数も多いが、情報が多過ぎることで、市民に伝わりにくい。何でもかんでも載せればよいというものではない。情報を精査し、市民を啓発したり、市民の皆さんが読みやすい誌面づくりが大切ではないか。



答 弁 / 前延企画振興部長

広報アンケートにおいて、情報量の多さから、文字が小

さく読みにくいといったご意見もいただいている。記事の内容が、市民ニーズに合っているか、市民が関心を持って読んでいただけるかといった内容とともに、レイアウトや文字の大きさなど、常に改善を図っていく必要があると考えている。

投票率を上げるための広報活動について

質問

①今年4月の市議会議員選挙の低投票率(46%)をどのように認識し、今後の広報活動において、どのように取り組んでいくのか。

②18歳選挙権施行に向けて、18歳・19歳の方が投票に行くような施策が急務だと考えるが、今後どのように取り組んでいくのか。

答 弁 / 高橋選挙管理委員会委員長

①低い投票率となったこと

は憂慮すべき状況であると強く認識している。今後は若者を対象とした啓発の充実など、各種事業を検討していく。

②今後、教育委員会と連携を図り、高校生等の新有権者に対する周知・啓発の体制づくり、学校での模擬選挙実施等の準備を進めていく。

地域公共交通は市民の利便性を最優先に

質問

高齢者にとって生活交通は待ったなしの喫緊の課題である。福祉の観点も含めたコミュニティバスの取り組みが必要ではないか。

答 弁 / 藏田市長

地域公共交通と福祉施策の連携は重要であり、互いに補い合うことにより、外出支援策につながると考えている。地域の実情に即したサービスを検討し、利便性のある生活交通につなげていきたい。



おくやもとむ
奥谷 求
(創志会)

質問した項目

- 地方創生の実現を目指して
- だれもが移動しやすいまちづくりについて
- 農業政策について

時代の変化に対応、 切れ目のない政策の実現

待ったなし、地方創生
の実現を目指して

質 問

① 東広島版地方創生総合戦略において、人口減少に対する具体的な目玉事業は何か。
② 本格的に定住人口を増やすためには、行政としても、移住者に対し、情報提供や悩みなどの相談を受けるなど、定住支援に関する新たな部署の設置が必要ではないか。

答 弁／藏田市長

① 総合戦略の柱としては、企業誘致や立地企業の投資促進による雇用創出に加え、大学生等の若者が就職を契機に定住することを促進していきたい。② 現状としては、移住希望者の具体的な要望や移住後のフォローなどを含め、十分に対応できていない。定住促進を図るためには、効果的な情報発信や移住希望者が相

談しやすい体制構築が重要であると考えている。
**課題山積、本市の
交通網の整備状況は**

質 問

① 広島空港へのアクセス強化について、現段階でどのような構想を持っているのか。
② 国道2号西条バイパスにおける道の駅設置が遅れているが、現在の進捗状況を問う。
③ 計画決定から17年が経過している東広島高田道路の進捗状況を問う。

質 問
榎原副市長
答 弁／下田副市長
前延企画振興部長

① JR西条駅から広島空港までの軌道系アクセスの導入は、本市にさまざまな可能性をもたらすと考えている。
② 交通量の大幅増加が予想されることから、当初構想からの拡張について了承を得たところである。③ 道路整備の財

政状況が厳しく、事業が進んでいないのが現状である。
やる気が出る・やりがいのある農業政策

質 問

畦畔管理の負担を和らげるため、センチピードグラス植え付けに助成してはどうか。

答 弁／前藤産業部長

センチピードグラス吹付機の共同利用要望もいただいております。既存制度の拡充や新制度の創設を検討していく。



畦畔に植え付けられた
センチピードグラス



谷 晴美 (日本共産党)

質問した項目

- マイナンバー法施行について
- 住宅リフォーム助成制度の創設について
- 介護保険料の引き上げの影響と軽減を求めることについて
- 市の公共交通計画について

市は住民の福祉の増進をすすめることが原則

マイナンバー導入の危機管理は大丈夫？

質問

日本年金機構の個人情報流出事件もあり、近年、情報管理への不安が強まっている。マイナンバー導入において、リスク回避のため多額の負担が必要であれば導入を見送ることも必要ではないか。

答 弁／榎原副市長

本市は、秘匿性の高い情報を、個人情報の情報流出の主な経路となるインターネットから切り離して運用するなど、個人情報流出の危険性が極めて低い環境となっている。マイナンバー法施行により保有することになる特定個人情報の保護にも十分対応できることから、マイナンバー対策のための技術的セキュリティ対策を導入する予定はなく、新たな負担は生じない。

介護保険料・利用料の負担軽減を！

質問

低所得者への一層の軽減措置のため、基金を活用してはと考えるが如何か？

答 弁／和田福祉部長

第6期介護保険事業計画において、介護保険料の引き上げをできる限り抑制するために、介護給付費準備基金を平成29年度までに、現時点の残高である約8億円から約6億4千万円を取り崩すこととしている。

借金のない次世代公共交通計画を提案

質問

初期コストを削減した地域公共交通計画を着実に達成するためには、都市部においてはバス優先レーンの設置をすべきと考えるが如何か。

答 弁／前延企画振興部長

バス優先レーンの設置については、バス路線再編計画に向けた新たな取り組みの一つとして、この6月に策定を終えた交通網形成計画の策定時に検討しており、この中で、目標達成度では、専用レーンによる^{※1}BRTと^{※2}LRTが最もすぐれ、次いで優先レーンという結果となった。さらに、BRTとLRTの初期投資のコストの試算から、事業の採算性を考慮し、交通網形成計画においてはBRTの方がその実現性からふさわしいと判断している。



マイナンバーカードの見本

※2 LRT…車の渋滞解消や環境への配慮から、フランスや英国、米国などで広がった低床の路面電車。ライト・レール・トランジット (Light Rail Transit) の略。

※1 BRT…一般車両用の道路とバス専用レーンを分離した、バス専用道路を設けてバスを運行させる新交通システム。バス・ラピッド・トランジット (Bus Rapid Transit) の略。



きたばやし みつあき
北林 光昭
(創生会)

質問した項目

- 生涯学習事業について
- 住宅行政について

生涯学習と安心安全の まちづくりをめざして

**市立図書館の民営化は
慎重に！**

質問

図書館民営化を前提とした図書館設置管理条例が制定された。そこで今一度基本に立ち返り、生涯学習の情報発信基地である図書館について、市の基本的考え方を質すとともに、図書館事業の現状と民営化によって図書館事業はどう変わるかを問う。

答 弁／信井理事

本市図書館サービス計画において、貸し出し等のサービスだけではなく、生涯学習を推進する社会教育施設、地域の情報拠点として、人と人、人と人の「つながり」が生まれる場所となることを目指すこととしている。

中央図書館では、市街地の利用促進を図るだけではなく、市全体の利用者を対象に図書

館サービスを提供しており、地域館では、各地域の利用状況を考慮した運営を行うことにより、地域に密着したサービスを提供している。

また、民営化により、多様化する市民のライフスタイルにに応じて、利用しやすい図書館とするため、開館時間を拡大する予定である。



黒瀬図書館の利用の様子

空き家問題の早急な 解決を！

質問

本年5月26日、空き家等対策の推進に関する特別措置法が施行され、空き家問題に取

り組む市町村を後押しする状況が整った。それを踏まえ、
①本市の対応策及び②空き家の活用策を問う。

答 弁／藏田市長

①6月3日に「東広島市空き家等対策検討委員会」を設立したところであり、今後は、この委員会において、これまでの課題を整理する。また、特別措置法の対象とならない空き家等についても、その対策が必要であることから、建物の適正管理に関する事項等を規定する条例を今年度中に制定できるよう取り組む。

②空き家の有効活用を図るため、「空き家バンク」を開設し、市のホームページから市内の物件情報を閲覧できる環境を整備している。この空き家バンクは、公益社団法人広島県宅地建物取引業協会と協定を締結し、空き家物件情報を紹介するシステムを活用しながら運用している。



かとう しょういち
加藤 祥一
(創生会)

質問した項目

- 危機管理について
- 地方創生総合戦略について

危機管理対策と 地方創生総合戦略について

具体的な対策方法は
どのように考えるのか

質問

近年の集中豪雨などの大災害に対して、①耐震性緊急貯水槽設置、②ため池対策、③通学路の確保、④避難所等への誘導サイン設置などについて具体的な対策を問う。

答 弁

市川水道局長、渡辺建設部長
増田学校教育部長、松尾総務部長

①人口密集地の被害想定を検討する中で、どの程度の貯水量が必要で、どのような場所に設置することが緊急時に有効であるのか、また公共施設の整備計画なども視野に入れつつ検討する。

②今年度から実施するため池一斉点検業務において、ため池管理者に対し農林水産省が作成した、ため池管理マニュアルを配布しながら、適正な管理をお願いする。

③通学時の安全を確保するため、事態をいち早く情報収集し、保護者や地域の見守り隊へ周知するとともに、即時の臨機応変な対応に努める。

④常に目に見える形で避難所の位置を示しておくことが必要であり、市民にわかりやすい表示の検討を行う。

質問

地方創生総合戦略における①小中学校の統廃合、②市営住宅の再編、③美術館の建設等における、まちづくりの具体的な内容について問う。

①平成20年度に東広島市立小学校の統合基本方針を策定したが、現状との乖離を修正するとともに、公共施設に係る将来負担を抑制していくためにも、昨年度から本年度において、その見直し作業を進めている。

②老朽木造住宅など多く抱えていることや入居募集時に何倍もの倍率となる住宅がある一方、応募のない住宅があるなど、地域間での格差も出ていること等から、住宅マスタープランの基礎となる、市営住宅ストック活用計画について、見直しを今年度実施することとしている。

③今年度中に、基本構想・基本計画を策定し、来年度は設計に着手し、平成32年度の開館を目指す。

答 弁

増田学校教育部長、渡辺建設部長、大河生涯学習部長



ため池の下流水路周辺の浸水



さだ いわ 敬 (創生会)

質問した項目

- 教育課題について
- 都市計画について

市民にとってよりよい 教育環境・都市環境を

(仮称)寺西第二 小学校について

質問

予定地では踏切の騒音及び校舎とグラウンドを隔てる道路の問題が懸念されているが、その解決のために高架にしてはどうか所見を問う。

答 弁 / 増田学校教育部長

市道上に設置する学校占用の連絡通路については、移動

質問

広島大学では、附属学校園について「大学近隣地区に設置が必要」という方向性が出されているが、西条駅もしくは寺家新駅付近に誘致してはどうか、所見を問う。

答 弁 / 下川教育長

文科省など関係機関や各学校・園の地元との調整に時間を要しているようで、本市としてはその行方を見守っている。誘致については、広島大学の動きを見ながら検討を行っていくことになるものと考えている。



都市計画を進める ための提案

質問

都市計画事業を進める中で、土地の資産価値が上がることによる固定資産税の激変緩和のための措置を図る必要があるのではないか。

答 弁 / 下田副市長

仮に、都市計画事業に伴い利用価値が高まった土地に対し減額する条例を定めた場合、他の民間開発等によって農地などを宅地に転用して利用価値を高めたものとの公平性が保てないといった問題などが生じる。従って、固定資産税の減額については、適正かつ公平の原則の観点から、慎重な対応が必要であり、激変緩和措置を講ずることは難しいものと考えている。



だいどう ひろお
大道 博夫
(創志会)

質問した項目

- 八本松駅周辺の今後の開発について
- 情報セキュリティ管理の取り組みについて

八本松駅周辺の今後の開発について

駅前土地区画整理事業の今後の見通し

質問

①事業の進捗状況を問う。
②弾薬輸送道路である原志和東線の安全対策を問う。③各教育機関への影響に対して、どのような対策をとるのか。

答 弁／藏田市長

①事業計画変更(案)を策定し、現在、11月に予定して

いる都市計画決定の変更に向け、関係図書の縦覧を行っている。今後、合意形成を図り、平成30年代の早い時期には、

工事に着手したい。②馬木八本松線を4車線化し、市道原志和東線と交差する市道を一体的に整備する中で安全に配慮した計画としている。③八本松中学校では市民グラウンドの使用を協議し、八本松小学校では、隣接地にグラウンドを整備する予定とし、八本

松中央幼稚園は、小学校のグラウンド跡地等を移転先の候補地として検討している。

八本松駅北側道路の整備状況について

質問

造賀八本松線付近では、宅地造成が行われ狭隘となり、通学や通勤は危険な状態である。川上小学校付近から八本松駅へのアクセス道路、造賀八本松線や東広島白木線について、今後の方針を問う。

答 弁／下田副市長

川上小学校付近では、安全確保のため歩道整備を県と調整を進めている。このほか、東広島白木線は、抜本的な整備が難しく、県では当面の措置として、市道宗吉北5号線と東広島白木線との交差点から国道486号までの区間に、待避所を5力所程度設置することを検討されている。

美術館移転にともなう建物の地元活用

質問

市立美術館については、西条駅前への移転が計画されているが、移転後の現在の美術館の建物について、児童青年センターを設置する等、地元での活用が可能か。

答 弁／大河生涯学習部長

東広島市公共施設の適正配置に係る基本計画に基づき、現美術館の建築物としての健全性を踏まえつつ、具体的に例示いただいた施設も含め検討したい。



現東広島市立美術館



みやかわ やすこ
宮川 誠子
(威信会)

質問した項目

■地方創生、出遅れていないか東広島

地方創生、 出遅れていないか東広島

グローバリズムが
国民国家を壊している

質問

グローバリストは、経済効率を優先し、あらゆる障壁を破壊するため、国境や民族、文化、宗教、歴史を破壊し、グローバル企業のために国民国家が犠牲になっている。政治とは国民経済のことであり、地方自治体はグローバリズムから脱却し、市民の暮らしを

守っていくべきではないか。

答 弁／藏田市長

行政を預かる本市として、地域産業の特性を認識し、それを生かすことが、グローバル化の波に飲み込まれず、持続性のある発展につなげるこ

とができると考えている。
日本再生は地方から
―切り札は自然・農

質問

自然、第1次産業への回帰は、この国のトレンドである。不安定で低賃金な金のかかる都会では暮らしにくく、労働市場から若者たちが撤退し始めている。地方は、このトレンドに敏感に気づき、それを利用して地域の再生を図る具体的方策を立てるべきではないか。

答 弁／榎原副市長

販路拡大や経営安定化に向けた積極的な支援を行うことにより、地元事業者の活性化を図るとともに、U・J・ターンの促進や新規就農者の育成など、定住人口の増加と地域経済の活性化につながる施策を積極的に展開したい。

人材を生かす組織
―他市に学ぶ

質問

北広島市の財政規模は本市の3分の1だが、JR駅舎など駅周辺開発に約100億円を投

入したと伺い感銘を受けた。また、北広島市では、デイズ二ーの全国ツアーをプレゼンで誘致に成功しているが、プレゼンは、職員が行ったもので、日ごろから職員のユニークな発想を実行させることにより、人材を育てる組織の土壌ができていないと感じたが、本市も学ぶべきではないか。

答 弁／松尾総務部長

職員が意欲を持ち、能力を最大限発揮させるためには、生き生きと活躍できる組織風土の醸成が重要であり、取り組みを一層推進したい。



JR北広島駅周辺（北海道）



たけがわ ひであき
竹川 秀明
(公明党)

質問した項目

- 人が生きる地方創生の取り組みについて
- 若者の活躍推進について
- 節薬バックの活用について

東広島市の未来創造！ 人が生きる地方創生！！

小さな拠点・CCRC・
ネウボラの具現

質問

①中山間地などでの「小さな拠点」の形成について問う。
②日本版^{※1}CCRC構想の戦略を問う。③医療・介護の継続的ケアの計画を問う。④妊娠から子育て期の支援体制として^{※2}日本版ネウボラの整備計画、専門職による支援体制を問う。

答 弁
藏田市長、榎原副市長、
和田福祉部長

①定住促進施策をより積極的に実施し、地域づくりを進めたい。②4つの大学が立地する強みを活かし、方向性を検討したい。③医療と介護が連携した随時対応型のサービスを整備し、継続的なケア体制の確保に努める。④来年度の整備に向け、県と協議を進めている。また、母子保健業

務に地区担当制を取り入れ、継続支援できる体制とした。今後、助産師等による支援の充実を図りたい。
**東広島市の活力を創る！
若者の活躍推進！**

質問

①選挙権年齢を「18歳以上」とする法が成立したが、大学、高校などの連携及び周知について問う。②若者の意見集約、行動を促すことを目的とした（仮称）「東広島若者創生会議」を開催してはどうか。

答 弁
高橋選挙管理委員会
委員長、前延企画振興部長



近畿大学での模擬投票

①選挙の模擬投票に対する協力など、今後、教育委員会、学校と連携を図る。また、大学構内に期日前投票所を設置する方向で、大学と連携したい。②若者と意見交換を行い、地域課題を共有するとともに、具体的な対策を話し合うなどの取り組みを進めたい。
**節約バック！残薬分析
で医療費負担軽減**

質問

福岡市薬剤師会は、「節薬バック」というエコバックを作成し、効果を上げている。本市でも薬剤師会や医師会、大学と共同研究するなどシステムを確立する考えはないか。

答 弁
和田福祉部長

実施には、薬剤師会はもとより医師会等へも協力を仰ぐ必要がある。有効な取り組みと考え、今後、可能な部分から実現に向けて検討したい。

※1 CCRC (Continuing Care Retirement Community) …高齢者が移り住み、健康時から介護・医療が必要となる時期まで継続的なケアや生活支援サービス等を受けながら生涯学習や社会活動等に参加するような共同体
※2 日本版ネウボラ…子育て世代包括支援センター



いしはら けんじ
石原 賢治
(市民クラブ)

質問した項目

- 公共サービスの向上のために
- 恒久平和に向けた取り組みについて
- 男女平等参画社会実現の取り組みについて

快適な職場づくりで 行政サービスの向上を

人員確保と時短で
働きやすい職場環境を

質問

厳しい定員管理のため、人材の確保ができず、市民サービスの提供が困難となっている。サービスの質を低下させないため、時間外労働の縮減、安全と健康の確保、公務災害・労働災害対策など、快適な職場づくりについて問う。

答 弁
榎原副市長、
松尾総務部長

時間外勤務については、本年度も厳しい縮減方針で取り組んでいる。快適な職場づくりについては、メンタルヘルス対策を含めた安全衛生の推進体制の整備や研修の実施、産業医の専門的意見や職員の意見の反映、また職場環境の見直し等について継続的、計画的に取り組んでいく。

恒久平和の実現に向けて の行政の役割

質問

本市は、「平和・非核兵器都市宣言」30年の節目の年を迎えた。戦争・被爆体験を確実に受け継ぎ、行政として後世へ語り継いでいくための具体的な取り組みについて問う。

答 弁
藏田市長

平和・非核兵器都市宣言30年の記念式典を行うとともに、被爆体験の講演会等の開催を検討している。平和学習の機会を充実させ、積極的に職員が参画できる取り組みについて検討してまいりたい。



男女共同参画社会の実現 を指して

質問

「全ての市民の人権が尊重され、男女がともにあらゆる分野へ参画し、個々の能力を十分に発揮することができるまち」にしていくため、行政として市民企業、各種団体等に対してどう働きかけていくのか問う。

答 弁
古川生活環境部長

市の政策・方針決定過程への女性の参画促進に向け、審議会等の委員選任時において、広島大学との連携による、学識経験者枠への女性教員の紹介、市内高校での「キャリアデザイン講座」や、企業経営者や働く男性を主な対象とした「ワーク・ライフ・バランス講演会」を継続していくなど、今後も東広島市男女共同参画推進計画第2期実施計画の目標達成に向けて着実に事業を推進していく。



なかがわ おさむ
中川 修
(市民クラブ)

質問した項目

- 寺家地区都市再生整備計画について
- 東広島市の教育について

都市再生と育能力向上で 魅力ある街づくり

寺家正力線の渋滞対策 と安全について

質問

工事中の吉行飯田線が、今後、部分開通したら、既に朝夕慢性的に渋滞している寺家正力線や寺家北線は、さらなる交通量増加と、周辺の狭隘な道路を抜け道として利用する車両の増加が予測される。これに伴う児童生徒の通学時の安全対策について問う。

答 弁／藏田市長

地区計画区域内の生活道路は、区画道路として大部分を幅員6mに整備し、より安全で円滑な交通環境を確保することができると考えている。地区計画により整備する道路以外に、具体的な整備計画は無いが、吉行飯田線と寺家正力線の接続後の交通状況を確認をしながら、検討をしてゆきたい。

寺家新駅を中心 とした交通網の充実を

質問

寺家新駅は、東広島医療センター方面や広島大学方面への重要な交通結節点であり、利便性の高い交通網整備を準備すべきだと思いが、現在の検討状況について問う。

答 弁／前延企画振興部長

道路整備の進展と今後のバス路線再編の作業において交通事業者とともに協議を進め、中心市街地を含む都市拠点の公共交通の強化の中で検討してまいりたい。



寺家新駅イメージ

東広島市の教育に ついて

質問

全国学力・学習状況調査の結果を受け、強み、弱みをどのように分析し、今後の本市の教育に活かしていくのか。また、子どもたちの心の育成について、地域、保護者との連携をどのように取り組んでいくとしているのか。

答 弁／下川教育長

本市の教育の強みは、児童・生徒の学力向上に向けた質の高い教育研究と教育実践を行っていること及び個に応じた指導を推進していることである。課題は、思考力・表現力及び学力の底上げをさらに図る必要がある点である。子どもを育てるには、学校、家庭、地域が、それぞれの役割を自覚し連携を一層深めていくことが必要であると捉えている。



おおたに ただゆき
大谷 忠幸
 (街おこしをめざす会)

質問した項目

- 寺西第二小学校建設について
- 一般競争入札について

**(仮称) 寺西第二小学校
 建設問題について**

**都市部が現在の
 建設候補地Dを選定**

質 問

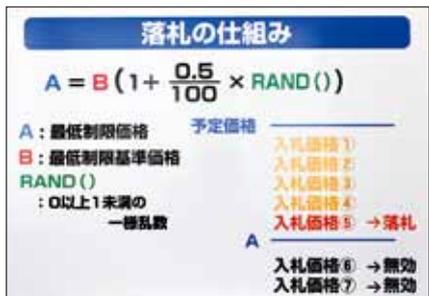
市教育委員会は、(仮称)寺西第二小学校の建設用地の検討について「寺西地区小学校適正配置基本構想」を平成25年3月に作成した。この時、候補地A、B、Cから総合評価で候補地Aを建設用地として一度内定している。それにもかかわらず、平成26年3月、

さきに述べた候補地A、Bに、新たに候補地D、Eを加え比較検討した「平成25年度小学校新設事業(仮称)寺西第二小学校建設候補地検討調査業務」を作成し、建設用地を寺西小学校区のほぼ中央に位置する候補地Dに変更した根拠を問う。

答 弁 / 増田学校教育部長

平成24年度に作成した「寺西地区小学校適正配置基本構

想」では、学校用地として活用できるだけの規模と家屋移転を伴わない一団の土地として3つの候補地、A・B・Cを選定し検討を進めたが、土地の造成形態、建物配置などから、想定範囲内では、必要な敷地面積が確保できない、また児童数の増加が見込まれる中で、3候補地では学校区の設定が容易でないと判断し、平成25年度に候補地を見直すこととした。その結果、学校区の設定、児童の安全、早期の開校、宅地開発や土地利用の動向等を総合的に評価し、D候補地を最適地としたものである。



落札の仕組み

**予定価格の事前公表を
 やめることを提案**

質 問

積算能力のない会社が落札できるからくりの一つに予定価格の事前公表がある。事前公表をされた予定価格をもとに落札率を推定し応札価格を決定し、そこから逆に積算して仕様書をつくることも可能だ。よって、真面目に努力している会社を救済するためにも、この予定価格の事前公表をやめるように提案する。

答 弁 / 松尾総務部長

本市は、応札業者に積算資料の提出を求め、落札候補者の積算内訳書をチェックし、適切な積算がなされているか否かの確認を行っており、現在のところ、事前公表による大きな弊害は生じていないことから、今後も、予定価格の事前公表をしていく。

第3回定例会 議決した案件

- 条例案…10件 ●予算案…5件 ●承認案…3件 ●諮問…2件 ●同意案…2件
- その他…8件 ●委員会提出議案…1件 ●請願…1件 ●議長発議…1件
- (●全会一致可決…24件 ●賛成多数可決…8件 ●否決…1件)

◎マイナンバー制度とは

マイナンバー制度は、複数の国の行政機関や地方公共団体等に存在する個人の情報が同一人の情報であるということの確認を行うためのものであり、社会保障・税制度の効率性・透明性を高めるとともに、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するための社会基盤です。

◎これまでとこれからのスケジュール

個人番号の付番と通知（平成27年10月～）

住民票を有する全員に、12桁の番号を付番して通知されます。

個人カードの交付（平成28年1月～）

申請により、顔写真付きの個人番号カードが交付されます（初回無料）。本人確認のための身分証明書として、また、行政が提供するサービス（e-Tax等の電子申告や各種証明書のコンビニ交付など）に利用可能となります。

Pick Up

マイナンバー制度が始まります

平成27年10月から固有の個人番号が付番され、平成28年1月からの社会保障・税、災害対策の分野での利用に向け、全国的に作業が進められています。それに伴い、関係する条例を制定及び改正しました。

※マイナンバー法の施行に伴い
制定・改正する条例

議案第134号 東広島市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の制定について

本市における個人番号の利用に関し必要な事項を定めるため制定するものです。

議案第137号 東広島市個人情報保護条例の一部改正について

本市における特定個人情報等の取扱いに関し必要な事項を定めるものです。

議案第141号 東広島市手数料条例の一部改正について

新たに通知カード及び個人番号カードの再交付手数料を定めるとともに、住民基本台帳カード交付手数料を廃止するものです。

以上3議案について賛成多数で可決しました。

Select.3

〈議案第136号〉

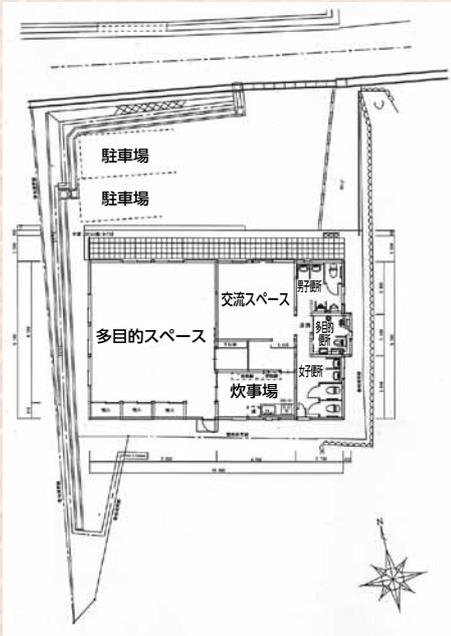
高屋町白市地区に 東広島市白市交流会館を設置

白市地区の歴史的な街並や伝統・文化を守り、将来に継承していくための活動の振興を図り、また、良好な生活環境の形成に役立たせるため、東広島市白市交流会館を設置します。

○館内の概要

- ①多目的スペース
会議などで利用可能
- ②交流スペース
白市の町並みの写真や資料を展示
- ③公衆トイレ

施設平面図



○開館時間

- 午前9時から午後5時まで
- 使用料（多目的スペース）
1時間当たり400円

Select.4

〈議案第138号〉

東広島市環境先進都市ビジョン 推進会議を設置

「東広島市環境先進都市ビジョン」の推進に関する事項を審議するための附属機関として、新たに東広島市環境先進都市ビジョン推進会議（15人以内）を設置します。

◎東広島市環境先進都市
ビジョンとは？

①目的

環境をキーワードとした持続可能な社会の構築を、大学や試験研究機関、民間企業、住民自治協議会など、産学官民が一体となって推進する。

②基本理念

人と自然と技術の
くふうによる、
次世代型の環境都市

4つの基本目標（東広島市の挑戦）

- 1 スマートシティの構築
- 2 環境イノベーションによる産業の活性化
- 3 ひがしひろしま環境スタイルの提唱
- 4 ゼロエミッションシティの実現

Select.5

〈議案第144号〉

一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額に2億7千347万6千円を追加し、補正後の総額を、歳入歳出それぞれ77億8千481万1千円とするものです。

◎歳出補正の主な内容

○有害鳥獣対策事業において、有害獣の活用先進地視察にかかる費用や、有害鳥獣捕獲班にデジタル無線機と箱わなを配備するための補助金等の増額（445万8千円）。

○林業振興事業において、間伐材等利用可能性調査業務や研修業務に係る経費を拡充するとともに、間伐材等利用の実証実験をするための機械を購入する費用の増額（2千420万円）。

○マイナンバー制度の開始に伴

う個人番号カードの発行事務経費の増額（868万5千円）。

○地方創生関連事業として、漁場環境整備事業において、安芸津の三津湾での間伐材による簡易漁礁の設置及び魚類の増集効果に関する調査業務委託料の増額（570万円）。



有害鳥獣捕獲用箱わな

Select.6

〈請願第1号〉

中学校卒業までの医療費完全無料化を求める請願を不採択

中学校卒業までの子どもの入院と通院にかかる費用の完全無料化を求めるもので、1万453筆の署名とともに、「中学校卒業までの医療費無料化を求める会」が請願を提出されました。第2回定例会において結論が出ず継続審議としていたものですが、今定例会において不採択とすることに決しました。

◎委員会での審査の経過

6月10日と22日の委員会においては紹介議員からの補足説明を受け、7月14日の委員会においては請願者から直接聴き取りを行い、8月10日の委員会においては執行部から本市の状況等について説明を受け、9月2日の委員会においては再度、紹介議員に出席を求め協議を行い、また9月14日の委員会においては自由討議を行い慎重に審査を行いました。

◎今後の委員会での活動

「子育てに関する事業について」の所管事務調査を通して、段階的な制度拡充に向けて委員会として取り組んで行くことを確認しました。



本会議の討論

●議案第132・133号(寺家地区産業団地造成工事及び市民ホール新築工事の変更契約)

反対 谷 晴美議員

議案第132号は、寺家地区産業団地の造成工事に伴う地下の岩盤対策に対し契約金額を増額するものであるが、広島県も手を

つけずにいた塩漬けの土地に、市が造成に着手したもので、非効率な投資と受け取られてもおかしくない。

議案第133号は、市民ホールの契約変更であるが、他の施設のリニューアルもままならない中、再契約を繰り返し、増額することに対する市民の不満は大変大

●議案第134・137・141・144号(マイナンバー法施行に伴う関係条例の制定改正及び補正予算)

反対 谷 晴美議員

きいものがある。

マイナンバー制度の導入については、情報流出事件が相次いでいる。対策を講じていると説明されたが、人間が運用する以上、100%安全はあり得ない。これまで制度導入に3千億円以上

の税金が投じられ、維持管理費も多額になっている。中小企業等にも重い負担がのしかかる。自治体の60%が不安と回答している中で、実施を中止しても、住民生活に何ら支障はない。制度そのものを中止することこそ、最も効率的なリスク回避策であると考える。

議案の審査経過 表決が分かれた案件の表決結果

会派名	議員名	議案番号▶									
		議案第132号	議案第133号	議案第134号	議案第135号	議案第137号	議案第141号	議案第142号	議案第144号	議案第144号	請願第1号
創生会	岩崎 和仁	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	貞岩 敬	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	岡田 育三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	坪井 浩一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	北林 光昭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	加藤 祥一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	重森佳代子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	池田 隆興	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
威信会	鈴木 利宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	重光 秋治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	宮川 誠子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	杉原 邦男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	高橋 典弘	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	山下 守	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議
創志会	牧尾 良二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	天野 正勝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	大道 博夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	玉川 雅彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
公明党	奥谷 求	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	加根 佳基	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	竹川 秀明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
市民クラブ	小川 宏子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	中川 修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	石原 賢治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
誠志会	赤木 達男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	乗越 耕司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	中平 好昭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
日本共産党	梶谷 信洋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	谷 晴美	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
街おこしをめざす会	大谷 忠幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「除」は除斥になります。

●議案第134号(マイナンバーの利用に関する条例の制定)

賛成 宮川 誠子議員

マイナンバーについては、国民を管理する法律であると考えられているが、このことに関しては、国会で議論されるべきものであつて、地方議会ですべてとまではできない。本議案については、これを制定しなければ、事務に不都合が生じる。

●議案第135号(債権管理条例の制定)

反対 谷 晴美議員

本件は、一年半前から計画されてきたようだが、このたびのマイナンバー制度が導入されると、関連する情報が収納部門に多く集まり、プライバシーの保護に重大な危険が及ぶことも予想されるため反対する。

●議案第135号

(債権管理条例の制定)

賛成 宮川 誠子議員

これまで債権管理の方法が部署ごとでばらばらであったものを、一定の同じ方法で管理していかうとするものであり、早目に対応することによって、滞納処理も早くなるということを意図しているものであつて、マイナンバー制度とは関係ない。

●議案142号(家庭的保育事業の運営等の基準を定める条例の改正)

反対 谷 晴美議員

家庭的保育事業になかなか人材が集まらないため、准看護師を加えようとするものだが、保育士と准看護師の専門的役割は違う。本市の乳児保育の充実のためにも、抜本的に保育所職員の雇用体系を改め、今ある施設の機能を強化することこそ二一ズに対応する近道であることを指摘し、反対とする。

●請願第一号(中学校卒業までの医療費完全無料化を求める請願)

賛成 谷 晴美議員

本市は合併前まで就学前の医

療費は無料であったが、県費の支援が途切れた以降は1回当たり500円が生じ、これが重い負担となっている。所得の格差が広がり、ひとり親家庭や低所得の家庭への支援が急がれる。人口が急減している自治体では、財政力が小さくても、優先課題として医療費助成しており、この度大崎上島町が中学校3年生まで補助を行う。1万筆を超える切実な市民の願いに応え、子どもへの医療費無料化への計画を策定し、財源を振り充てていただくよう求める。

●請願第一号(中学校卒業までの医療費完全無料化を求める請願)

反対 宮川 誠子議員

今、地方創生の中で、我が市も20万都市を目指して、人口を増やし、移住を促進して行こうとしている。そのためには、やはり子育て世代を我が市に迎え入れるために、学校と医療は十分でなければいけない。その意味でも、中学校卒業までの医療

費助成の拡充というのは、段階的に必要だろうと思う。ただ、この請願は、完全無料化を求めており、1回500円の自己負担さえもゼロにしてほしいという請願の中身になっており、賛成できない。大崎上島町についても医療費助成は中学校卒業まで拡大しているが、個人負担部分はある。

●請願第一号(中学校卒業までの医療費完全無料化を求める請願)

賛成 大谷 忠幸議員

中学校卒業までの医療費完全無料化を求める請願というのは、市長の提唱する「日本一住みよいまちづくり」というものに対して、ベクトルが一致している。さらには、この請願に対して、1万人を超える署名があることも極めて重く受けとめるべきと考え賛成する。

委員会審査概要

総務委員会

●同意案第124・125号（固定資産
評価審査委員会委員の選任）

Q 固定資産評価審査委員
会は何人で構成されてい
るのか。
また、どのように選任されて
いるのか。

A 委員会は6人の委員で
構成されている。
また、一級建築士、土地家屋
調査士、税理士、司法書士など
学識経験を有する者の中から、
職種に著しい偏りが生じないよ
うにバランスを考慮して、選任
している。

●議案第135号
（債権管理条例の制定）

Q 債権管理条例の対象と
なる債権には、どのよう
なものがあるのか。

A 条例の対象となる債権
には、水道料金や市営住
宅使用料、生業資金等貸付金な
ど42の債権がある。

Q 債権の性質が異なるも
のを同じ方法で処理して
いくのか。

A 債権によって消滅時効
の期間は異なるものの、
債権管理については同様の取り
扱いであり、同じ方法により処
理することに問題はない。

●議案第137号
（個人情報保護条例の一部改正）

Q マイナンバーを含む個
人情報が漏れた場合のセ
キュリティ対策はどうなってい
るのか。

A 情報の分散管理やネッ
トワークにおける専用回
線の使用、やり取りする情報は
全て暗号化するなどの対策を講
じる。

Q 情報が漏えいした場合
の罰則はどのようなのか。

A 情報漏えいを抑止する
ため、懲役や罰金などの
罰則は従来の2倍〜3倍に強化
される。

文教厚生委員会

●議案第133号（芸術文化ホール
建設工事の変更契約）

Q 工事のどの部分に変更
があったのか。

A 基準日の7月から11月
末までの残工事費に対す
る労務単価の上昇分が変更契約
の内容である。



建築中の芸術文化ホール

●議案第142号（家庭的保育事業等の運営に関する基準を定める条例の一部改正について）

Q 保育士の職に就くことができる職員に准看護師を加えることで、東広島市でどれくらい保育士の増が見込まれるか、見通しがあれば教えて欲しい。

A 准看護師を雇用した場合、どの程度の効果が現われるかは、現時点では数値的なものは持っていない。なお、今まで看護師や保健士については保育現場での保育に従事することは可能であったが、保育士以外の者の募集というのは積極的には行っていないが、今回新たに准看護師が追加されたということ、現在募集のほうの準備を行っている状況である。

市民経済委員会

●議案第132号（寺家地区産業団地造成工事の変更契約）

Q 工事内容の変更があったとのことだが、具体的内容について伺う。

A 掘削工事において、当初、ブルドーザー等で掘削できると想定していたが、発破を使って岩を取り壊して成形をするという方法に変えざるを得なくなったために、費用の増加に至ったものである。



寺家地区産業団地

Q 事前のボーリング調査での状況はどうだったのか。

A 8力所程度の調査をしたが、実際に現場を試掘すると、硬い層が出てきたものである。

建設委員会

●議案第136号（白市交流会館の設置及び管理条例の制定）

Q 管理については地元の住民自治協議会へ任せるとか、何か具体的な考え方は持っているのか。

A 白市景観形成委員会という地元のみちづくり協議会があり、将来的にそこへ管理をお願いしたいと考えている。

Q 使用料の設定金額は妥当か。

A 地域センターの会議室等を参考とし、1時間当たり40円と設定しており、妥当な金額と考えている。

なお、使用料の対象となるのは、多目的スペースで、それ以外の交流スペース（白市の町並みの写真や資料の展示室）及びトイレ（公衆トイレ）については特に使用料はかからない。



白市交流会館位置図

ACTIVITY REPORT

東広島市議会活動レポート



議員研修

講師：株式会社エネルギア・コミュニケーションズ

- ◆開催日：平成27年8月17日
- ◆開催場所：市役所 第1委員会室
- ◆テーマ：タブレット端末を使用したペーパーレス会議システムについて

ペーパーレス会議システムの使用方法について、納入業者から説明を受け、会議のペーパーレス化に向けての研修を行った。

これにより、本会議や常任委員会等における配付資料の電子化など、紙資源の節減を図ることができる。



文教厚生委員会意見交換会

- ◆開催日：平成27年8月18日
- ◆開催場所：市役所 第1委員会室
- ◆相手方：教育関係団体10団体
- ◆テーマ：仮称「東広島市立美術館」建設について

新たに計画されている東広島市立美術館に関する思いや、基本構想、設計における意見・要望などについて、学校関係者や留学生などと意見交換を行った。



広報広聴委員会行政視察

- ◆視察日：平成27年10月8日～9日
- ◆視察先：三重県四日市市

市議会モニター制度（市民50人にモニターになってもらい意見を聴取する制度）について、及び議会報告会の運営について視察を行った。また、実際の議会報告会の現場を見学した。

市民に開かれた議会を目指す本市議会運営の参考となった。



議会運営委員会行政視察

- ◆視察日：平成27年10月21日～23日
- ◆視察先：滋賀県大津市、京都府亀岡市、神奈川県横須賀市

議会改革の先進地である3市の取り組みを視察した。

大津市では、ICT化事業・議会の政策立案について、亀岡市では、議会改革の先進的取り組みについて、横須賀市では、予算決算常任委員会の設置について、それぞれ視察を行った。

私の好きな場所

いながき
稲垣くるみ（西条）

社会科の授業で、日本には色々な町があり、その土地ならではの産業や伝統文化など人々の営みがある事を学んだ。知識や言葉では解っていても本当にそうなのかは、現地に行ってみないとその良さには気付きにくい。旅に出るとそれが確認でき、様々な発見もあることで楽しめるものだ。

でも、私には喜びも悲しみも全て黙って受け止めてくれる自分の生まれ育った町西条が心地よく、心穏やかに暮らせる一番好きな場所だと、旅をする度に想ってしまう。

次世代を引き継いでくれる子供達にも愛着の持てる、そんな町であって欲しい。一旦町を出ても、また戻って来たいと想える、いつまでも大切な心の故郷であることを願っている。

市民の声

「The letter from a citizen」

住民自治協議会にかかわって

まつなが けんじ
松永 賢治（八本松）

川上小学校区住民自治協議会（自治協）が発足して三年目を迎えました。設立準備から設立当初にかけて、自治協のあり方について多様な意見がありましたが、自治協会長のリーダーシップのもと、その思いが集約され、まとまりのある自治協として今日に至っています。

各地区自治部会・青少年育成部会・スポーツ振興部会・防犯防災部会それぞれが地域のために特色を活かしながら協力して活動しています。

立ち上がったばかりで課題はたくさんありますが、地域のために、日本一住み良い『安心安全なまちづくり』に、日々皆が力を合わせて頑張っています。加えて、この地域に住む一人として少しでも貢献できればと思っています。

次回定例会のお知らせ

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27 本会議 (初日)	28
29	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		常任委員会（議案審査）				
6	7	8	9	10	11	12
		本会議（一般質問）				
13	14	15	16	17	18	19
		常任委員会（議案審査）			本会議 (議案審議)	
20	21	22	23	24	25	26
		予備日				
27	28	29	30			

■委員会等のインターネット中継

常任委員会や全員協議会の様子が、インターネットライブ中継で視聴できます。市議会ホームページからアクセスできます。

■本会議・委員会の傍聴

傍聴は当日議会事務局で受け付けます。ご不明な点は議会事務局(082)420-0966へお問い合わせください。

<http://www.city.higashihiroshima.hiroshima.jp/site/shi-gikai/>

東広島市議会

検索



耳マーク



僧房及び講堂復元基壇^{きだん}

安芸国分寺は、天平勝宝2(750)年には主要な堂宇が建てられ、僧侶によって法会が行われていたことが発掘調査により明らかになりました。

安芸国分寺歴史公園内には復元された講堂や僧坊の基壇、全国で初めて所在が判明した国師院の建物などがあり、国分寺創建時の様子がしのべられます。

市議会だより

■発行/東広島市議会
■編集/広報広聴委員会
〒739-8601

東広島市西条栄町8番29号
TEL.082-420-0966
FAX.082-424-9465
(議会事務局)

<http://www.city.higashihiroshima.hiroshima.jp/site/shi-gikai/>

■ご意見ご感想をお寄せください
市議会だより、東広島市議会ホームページ
に関するご意見ご感想は東広島市議会事務局
(左記)までお寄せください。



Editor's postscript

編集後記

議会報告会の開催に向けて

本年4月の市議会議員選挙から早いもので半年以上が経過しました。一年生議員ということもあって、あれもしいとこれもしいと…と頭で思いつつあつという間に過ぎ去った半年間でした。

現在、広報広聴委員会では東広島市議会にとって初めての試みである「議会報告会」

の開催に向けて、各会派間の意見の集約を進めております。こつこつとした試みを通じて、市議会の「情報発信力」を高め、市議会が今まで以上に市民の皆様にとってより身近な存在になればと考えております。

広報広聴委員会副委員長

天野 正勝